

学校教育環境の改善 さらに前進

2013年度
一般会計
補正予算



—トイレ改修、中規模改修、体育館非構造部材耐震化—

市議選でも公約の一つに掲げた、学校教育環境の改善。公立小中学校のトイレ改修、中規模改修、体育館非構造部材の耐震化の予算を含む、2013年度一般会計補正予算が全会一致で可決されました。2014年度当初予算に計上される予定だった事業を、国が補正予算を組んだ学校施設環境改善交付金を活用しておこなうため、市も補正予算で事業に着手することになりました。

トイレ改修工事は、南第一小学校、南第二小学校、小川小学校、相原小学校、鶴川第二中学校の5校。2017年度までにすべての学校でトイレ改修がおこなわれる計画ですが、残りは小学校10校、中学校6校です。党市議団は、さらなる学校教育環境の改善を求めて奮闘します。

本会議で質疑をおこないます

渡場市議の 初質疑です



とのむら健一

公園駐車場の有料化や中心市街地整備計画、孤独死対策についての一般会計予算。また、病院事業会計予算について質疑します。



池川友一

保育料値上げ、犬猫の避妊・去勢手術補助金など一般会計予算。市民病院の差額ベット代などの消費税増税に関わる条例について質疑します。



細野りゅう子

旧庁舎跡地利用、地区協議会補助金などの一般会計予算。下水道料金が消費税8%に値上げされる条例などについて質疑します。



渡場さとし

特別養護老人ホームの増設計画、生活保護の基準引き下げと消費税による影響など、一般会計予算について質疑します。



佐々木とも子

玉川学園のコミュニティバス、資源化施設整備やゴミ袋代など一般会計予算。市民税にかかわる条例について質疑します。

本会議質疑は
18日(火)10時からです
傍聴にお越しく下さい